

Bicouche X

Diecast decoat present by Dynamo

ダイナモが考え抜いた更なる上位品質被膜 それが Bicouche X

Bicouche Xは、耐溶損性・耐焼付性に最も優れた表面処理です。
お客様の悩みで特に多い、溶損・焼付を改善すべく、
複合処理をさらに多層複合処理にすることにより、
密着性と耐摩耗性を大幅に向上させました。

ダイナモは、今までお客様が解決できなかった焼付・
溶損対策にフォーカスしBicouche Xを開発しました。
お客様に、安心と安全をお届けします。



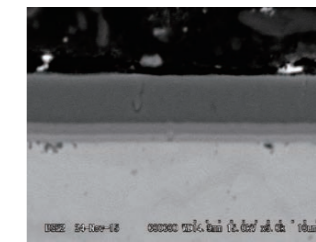
硬さ (HV)	2800~3000
摩擦係数	0.45~0.5
耐熱温度	800°C
耐摩耗性	◎
耐熱性	◎
耐食性	◎
コーティング色	赤紫



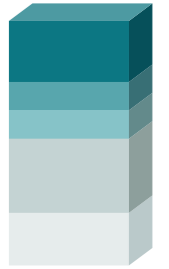
多層複合処理にすることにより、密着性・耐久寿命が飛躍的に向上
しており、厚膜仕様により数ある表面処理の中でも最も
耐溶損性・耐摩耗性に優れています。

断面組織

この組織配合がダイナモで考え抜いた多層複合
処理です。厚膜化(約7.6μm)にすることにより
製品寿命が飛躍的に向上しました。



PVD被膜 6μm
中間層 0.8μm
下地層 0.8μm
窒化層 55μm
母材

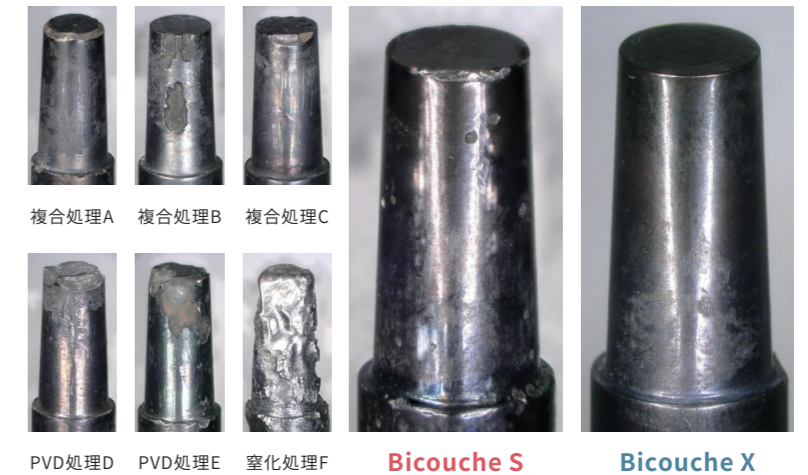


溶損試験結果

アルミ溶損テスト条件

※検査結果は使用環境により
若干の誤差が生じます。

材質	ADC12
温度	700°C
回転数	60rpm (300Hz)
試験時間	6時間

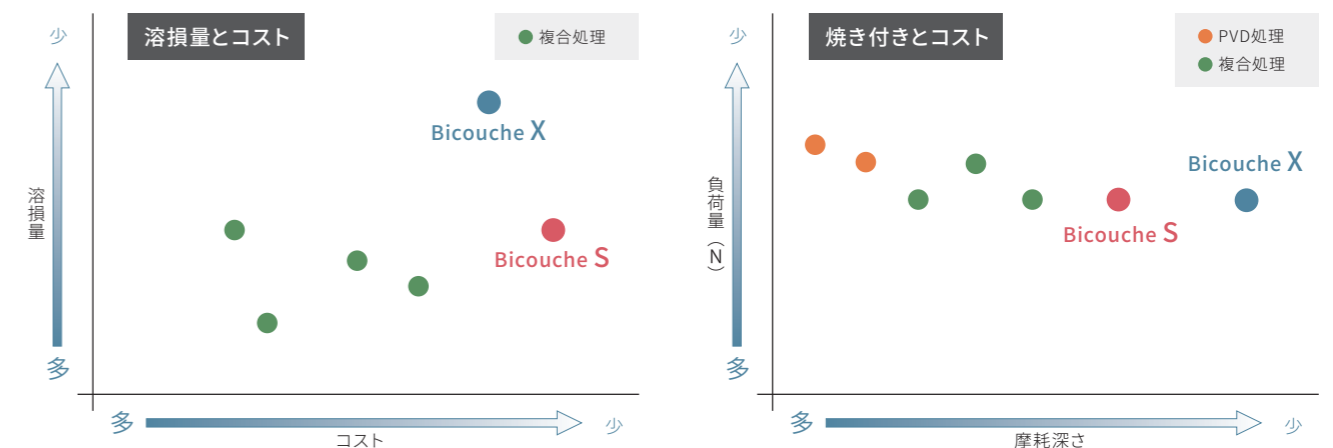


溶損量・焼付量とコスト比較

Bicouche Xと約20種類の表面処理を対象に
溶損試験を実施し上記の1~3が分かった。

※検査結果は使用環境により若干の誤差が生じます。

1. 窒化処理・PVD処理は溶損量が激しいためグラフ外となった。
2. 複合処理は高コストだが極めて溶損量は低い。
3. Bicouche Xは溶損量・焼付共に今回試験した中で
最も優れた結果であった。



溶損試験結果により、Bicouche Xは数ある表面処理の中でも最も溶損量、焼付量が少ないという優秀な結果を出しており、
さらにはコスト面でも安価であることから、低コストで長寿命な耐溶損性にとても優れている表面処理であると言えます。